

齋賀医院壁新聞

文献情報と院内案内 齋賀医院ホームページに戻る場合戻るボタンをおしてください

検索ボックス

<< 2021年07月 >>

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

最近の記事

- (07/27) [感染後のワクチン接種:ハイブリッド](#)
- (07/24) [WPAWパターンとWPAW症候群](#)
- (07/19) [1回目はアストラゼネカで2回目はファイザー](#)
- (07/16) [妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送 妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送](#)
- (07/15) [ファイザーのワクチンは3回接種が必要か?](#)

最近のコメント

- [感染後のワクチン接種:ハイブリッド](#) by (07/29)
- [妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送 妊娠女性におけるmRNAコロナワクチンの安全性 再放送](#) by (07/18)
- [中等症以上の喘息治療は3剤併用療法が有効?](#) by (07/11)
- [大腸ファイバー検査の適正な間隔は?](#) by (07/07)
- [自宅療養の新型コロナ軽症患者における長期症状](#) by (07/06)

タグクラウド

カテゴリ

- 小児科(198)
- 循環器(218)
- 消化器・PPI(139)
- 感染症・衛生(226)
- 糖尿病(118)
- 喘息・呼吸器・アレルギー(95)
- インフルエンザ(105)
- 肝臓・肝炎(61)
- 薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導(47)

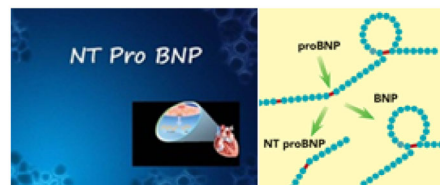
<< [II型糖尿病にSGLT-2阻害薬が優位](#) | [TOP](#) | [RSウイルス感染症](#) >>

2018年04月24日

心不全患者の血液検査(BNP、NT-proBNP)

心不全患者の血液検査(BNP、NT-proBNP)

N-Terminal Pro-B-Type Natriuretic Peptide
in the Emergency Department



心不全の呼吸困難を急患で診断する場合に、血液検査のNT-proBNPは有用です。(本院は採血上の理由からNT-proBNPを採用しています。)しかし、その判定には落とし穴があり、注意が必要と以前より指摘されてきました。今回救急でのセッティングで、どのように対応するかの指針となる論文ができました。以前に報告されているICON strategyを踏襲し、その確認の論文です。心不全にはHFref(収縮力の低下つまりエコーで駆出率の低下)と HFpEF(収縮力が保たれている、つまりエコーで駆出率が正常)があります。以前から比べると救急での心不全の受診は減少していますが、その代わりに収縮力が温存されているHFpEFが多くなっています。また腎機能低下、肥満、心房細動など、BNPの判定には注意が必要な疾患も増加しています。

本論文を纏めると

- 今回の研究は ICON-RELOADED STUDY と命名しています。1,461名が対象です。22歳以上(平均56歳)で呼吸困難で救急を受診しています。約19%が心不全でした。以前のストラテジーが同様に有効でした。その感度と特異度を調べています。しかし診療のセッティングが変わった場合や呼吸困難以外の心不全症状の場合など今後の研究が必要としています。
- 心不全と診断する場合は(rule-in)年齢依存です。
 - ・50歳以下の場合450pg/ml : 特異度は93.9%
 - ・50~75歳の場合900pg/ml : 特異度は84.0%
 - ・75歳以上の場合1800pg/ml : 特異度は75%
- 心不全を除外診断する場合は (rule-out)年齢に関係なく 300pg/ml;感度は93.9% (この場合は特異度ではありません。)
- このrule-outとrule-inの間がグレイゾーンです。この事がBNPの限界でもあり、本論文では救急の呼吸困難でのBNPの解釈という点が限界としています。

私見)

下記のPDFで掲載しましたが腎機能低下、HFref、HFpEF、心房細動の場合が解釈の問題となります。HFpEFの診断と治療はかなり見解が分かれているようです。この事を含めて勉強しましたので参照ください。

◆参考文献
循環器疾患;日本医事新報社 2009年版
(旧版にしかHFpEFは記載がありませんでした。)

- [脳・神経・精神・睡眠障害\(44\)](#)
- [整形外科・痛風・高尿酸血症\(30\)](#)
- [ワクチン\(53\)](#)
- [癌関係\(11\)](#)
- [脂質異常\(28\)](#)
- [甲状腺・副甲状腺\(18\)](#)
- [婦人科\(8\)](#)
- [泌尿器・腎臓・前立腺\(38\)](#)
- [熱中症\(7\)](#)
- [日記\(19\)](#)
- [その他\(70\)](#)

過去ログ

- [2021年07月\(11\)](#)
 - [2021年06月\(16\)](#)
 - [2021年05月\(16\)](#)
 - [2021年04月\(14\)](#)
 - [2021年03月\(18\)](#)
 - [2021年02月\(19\)](#)
 - [2021年01月\(16\)](#)
 - [2020年12月\(17\)](#)
 - [2020年11月\(15\)](#)
 - [2020年10月\(17\)](#)
 - [2020年09月\(19\)](#)
 - [2020年08月\(14\)](#)
 - [2020年07月\(17\)](#)
 - [2020年06月\(14\)](#)
 - [2020年05月\(21\)](#)
 - [2020年04月\(18\)](#)
 - [2020年03月\(18\)](#)
 - [2020年02月\(18\)](#)
 - [2020年01月\(19\)](#)
 - [2019年12月\(14\)](#)
 - [2019年11月\(15\)](#)
 - [2019年10月\(18\)](#)
 - [2019年09月\(18\)](#)
 - [2019年08月\(14\)](#)
 - [2019年07月\(14\)](#)
 - [2019年06月\(16\)](#)
 - [2019年05月\(14\)](#)
 - [2019年04月\(18\)](#)
 - [2019年03月\(19\)](#)
 - [2019年02月\(19\)](#)
 - [2019年01月\(15\)](#)
 - [2018年12月\(16\)](#)
 - [2018年11月\(20\)](#)
 - [2018年10月\(20\)](#)
 - [2018年09月\(18\)](#)
 - [2018年08月\(24\)](#)
 - [2018年07月\(18\)](#)
 - [2018年06月\(18\)](#)
 - [2018年05月\(20\)](#)
 - [2018年04月\(19\)](#)
 - [2018年03月\(20\)](#)
 - [2018年02月\(14\)](#)
 - [2018年01月\(14\)](#)
 - [2017年12月\(20\)](#)
 - [2017年11月\(17\)](#)
 - [2017年10月\(22\)](#)
 - [2017年09月\(18\)](#)
 - [2017年08月\(20\)](#)
 - [2017年07月\(23\)](#)
 - [2017年06月\(19\)](#)
- 以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)
[RSS 2.0](#)

循環器診療をスッキリまとめました : 村川裕二、南江堂
 エクスプレス循環器病ファイル : 村川裕二、メディカル・サイエンス・イン
 循環器病態学ファイル : 村川裕二、メディカル・サイエンス・イン
 心不全の実地診療 : Medical Practice 3月号、2014
 uptodate
 Jpn J Med Ultrasonics Vol.33 No.3 2006

[本論文 \(2\).pdf](#)

[本論文のグラフ.pdf](#)

[心不全 拡張機能障害.pdf](#)

[以前の論文.pdf](#)

0 | 0
 いいね!

[ブックマーク](#)

【循環器の最新記事】

- [WPWパターンとWPW症候群](#)
- [ペースメーカー、挿込み型除細動器とスマホ..](#)
- [血圧の強化療法と標準療法の比較試験の最終..](#)
- [心不全に対するSGLT2阻害薬とミネラル..](#)
- [心房細動:NEJMの総説](#)

posted by 斎賀一 at 20:48 | [Comment\(1\)](#) | [循環器](#)

この記事へのコメント

先生、もうすぐGWですね～＼(^o^)/

今年は思いの外、大型連休になります(^o^)v

年末年始を、インフルエンザで潰してしまったので(T_T)その分をリベンジしようと思ってますが...

人混みが苦手なので、友達と食事に出掛けたり、都内にちょっと買い物に行く位で、後はゆっくりしたいですね～(^.^)

先生は、お出掛けなさるのでしょうか？

いつもお忙しいので、先生もゆっくりお休みできるといいですね～(^.^)

Posted by at 2018年04月25日 02:45

コメントを書く

お名前:

メールアドレス:

ホームページアドレス:

コメント:

確認する書き込む

